

## ○ 謹賀新年 (有松まちづくりの会会長 服部 豊)

平成二十八年の新春を迎え、会員の皆様には良き新年をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、本年は有松の町にとりまして大変重要な年となって参りました。昨年の暮れには名古屋市主催の伝建に対する保存審議会が開かれ、その計画の説明が行われ、引き続き本年二月の伝建審議会の答申を受け、名古屋市は有松を伝建地区に指定し、国の文化庁に重伝建選定を申請します。文化庁は、文化審議会を経て重要伝統的建造物群保存地区の選定を行う事となります。

有松の景観・歴史・文化・伝統産業の有松鳴海絞りは、全国的にも評価が高くされており、此の町を国が選定する事によって、今迄以上に町の活性化が進む事は間違いないと思っています。今後は、官民一体となって次の世代に引き継いで行かねばなりません。

住民の皆様が、住み易い町、誇れる町を目指して行かねばなりません。皆様のご理解ご協力を切にお願い致しまして、新年の挨拶と致します。



服部 豊会長

## ○ 有松まちづくりの会 役員会 (12月21日)

### ①「福よせ雛 有松さんぼ道」の開催について (2月27日～3月27日開催)

山車会館と絞会館をメイン会場とし、サブ会場を東海道沿いに20ヶ所程度設け、メイン会場に100体程度、サブ会場には各20体程度の福よせ雛を飾ることが決まり、準備が始まりました。

なお、福よせ雛は郡上八幡・稲武・名古屋城・セントレアなど計15会場で開催を予定しています。

(実行委員会は、支援を求めています。ご協力いただける方は、鋤柄通雄 621-2835までご連絡を)

### ②有松・桶狭間(緑区)・桶狭間(豊明)3ヶ所の観光めぐりについて

有松商工会・豊明商工会・豊明観光協会の賛同を受け、検討・推進することになりました。(渉外部)

## ○ 重伝建推進委員会 (12月21日)

### ①第1回 伝建審議会 開かれる (12月8日、歴まち室)

名古屋市伝統的建造物群保存地区保存審議会の第1回の会議が地元有松で開かれました。

「有松町並み保存地区の見直し」「有松伝建地区保存計画」等について、市から説明がありました。

### ②有松町並み保存地区の新制度導入住民説明会 開催される (12月12日・14日 歴まち室)

有松町並み保存地区への都市計画と伝建制度(最終案)導入についての住民説明会が行われました。

- ・今年2月 第2回伝建審議会の承認を得て、有松を伝建地区に指定し、国に重伝建の選定を申請。
- ・平成28年度中(夏頃か)国の重伝建の選定を受ける。
- ・建築行為等(建築・意匠の変更・工作物の変更など)の際、許認可申請・届出が必要。
- ・伝建地区の補助金、固定資産税や相続税の減免の説明。
- ・有松町並み相談会(仮称)の設置を検討中(個別の建築行為等の事前相談・事前協議)

## ①総会および記念講演会の開催（12月11日）

### ○総会

- ・梶野幸男会長は開会挨拶で、『有松の重伝建選定が来年あり、当会も十分協力していきます。また桶狭間は名古屋市の観光地の目玉地区と位置付けられ、受け入れ態勢など充実していき、有松と桶狭間相互間を当観光振興協議会が橋渡しをしていきたい』と述べられました。
- ・具体的事業計画は、従来の地蔵池・大池桜まつり等の事業に加え、構成団体との連絡体制の充実、緑区観光巡回バス運行の推進、高根山観光施設の整備などでした。

### ○記念講演会 「犬山城下町を守る会」理事長 長谷川良夫氏

「犬山市の歴史を活かしたまちづくり」と題しての講演をいただきました。

#### ・第Ⅰ期 保存運動のはじまり

名鉄犬山駅東の大型ショッピングセンター建設をめぐり、「犬山の町並みを考える会」設立。

#### ・第Ⅱ期 城下町の道路拡幅反対活動

本町線と新町線の拡幅は主要な町屋が消滅すると反対活動実施。彦根・日南・犬山3市長による道路拡幅功罪検討会の実施、平成9年第20回全国町並みゼミ村上大会で道路拡幅反対の決議、住民の意向調査、町屋の国登録文化財への申請促進等の活動で、道路拡幅計画の見直しが決定されました。

#### ・第Ⅲ期 実践的な活動

町屋の格子戸・建具の調査、旧磯部邸の復元、景観アドバイザーの設置、町並み見学案内図の作成、真野邸の塀の渋塗りとなどの活動を実施。来訪者順調に増加。

（磯部邸入館者 H18年4万人→H26年15万人。犬山城来場者 20万人→50万人）

#### ・今後の課題

消火施設の充実、伝統建築技術・技能の復活、本町の町屋焼失カ所の復興対策など。

## ②名古屋市長に要望書提出（12月7日、桶狭間古戦場保存会からの報告）

桶狭間古戦場保存会は、「名古屋市の観光戦略ビジョン及び最近の歴史ブームに因み、桶狭間の歴史事象を全国に発信し、歴史を活かした観光まちづくりによって地域の活性化を図り、名古屋市の魅力向上に寄与したい」との趣旨で、下記事項の要望書を河村市長に提出しました。

1. 「近世の曙 桶狭間の戦い」を日本遺産へ登録
2. 桶狭間の戦い資料館の設立
3. 道の駅「桶狭間」設置
4. 名古屋市の観光事業として「桶狭間の戦い」のPR



講師の長谷川良夫理事長



要望書を河村たかし市長に提出する梶野泉会長

## ○ 有松中学1年生 地域学習（発表会）を実施（12月18日）

有松中学校1年生の地域学習は12講座に分かれ、教室での座学、現地での学習も終わり、今回その成果発表会が行われました。1年生299名と講師を務めた地元の方および保護者を前にし、パワーポイントを駆使した発表でした。

生徒たちは、各講座の発表を熱心に聞き入っていましたが、特に「桶狭間太鼓」の実演では、太鼓を叩くりズミカルなバチさばきの音が体育館に響きわたり、高度な技にチャレンジした実演に大きな拍手が湧きました。

先生は「一人ひとりが興味を持って地域学習に取り組み、その成果を地域の方に発表でき、貴重な体験をさせることができました」と挨拶されました。

生徒代表は、「地域学習で知ったことを忘れず、興味をもって有松で生活をしていきたいです」と話していました。



メモを取りながら熱心に聴く生徒

## ○ 祇園寺で秋葉の火まつり（12月16日）

祇園寺で天明4年（1784年）の有松大火の2年後に建立された有松秋葉大社の大社祭が例年通り執り行われました。

本堂内に安置されている「秋葉尊像」の前に有松天満社文嶺講の三役と秋葉大社の講員が見守るなか、矢野住職の読経で有松の火伏せをお願いし、秋葉の火まつり「どんど焼き」が祇園寺境内の広場で行われました。

どんど焼きでは、火であぶられたスルメとお酒が配られ、子どもたちは、この火で焼かれたおいもを食していました。

なお、有松には、この有松秋葉社以外に西町・中町・東町・松原の秋葉社があり、それぞれの秋葉社講員によって、例祭が行われました。



住職から秋葉尊像のいわれを聞く

## ○ 東海合戦ワールド 開催される（11月29日）

昨年、第1回あいち合戦ワールドとして開催されたこのイベントは、今年は地区を広げて東海合戦ワールドと名付けられ大高緑地で開催されました。参加したのは、伊達・埼玉忍城・安芸・熊本城や地元愛知県・岐阜県からの参加の合計10武将隊とあいち戦国姫隊でした。もちろん桶狭間武将隊も外国人武将を数名加えて参加しました。

開会式典では、「桶狭間の戦い再現劇」で早朝清州城を出陣した信長公（河村市長）も加わり、家康公（大村知事）とイベントを大いに盛り上げていました。

参加武将隊による大武者行列に続き、再現劇「関ヶ原の戦い」、東海3県の火縄銃実演、放鷹術（鷹狩り）実演、手筒花火が行われ、大高緑地は一日中戦国時代に戻ったようでした。



大村知事と河村市長も参加

## ○ 有松ゼミナール開催（12月5日）

「NPO法人コンソーシアム有松鳴海絞」（中村倭子理事長）主催の有松ゼミナールが『古くて新しい町 有松の明日』をテーマに開かれました。出席者は、各大学で建築や染色を学んでいる学生が主体で、日中は町並み見学と絞りを体験し、有松を勉強したのち、夕刻からのパネルディスカッションに参加しました。主な意見は次の通り。



地元若手パネラー

- ・有松絞りの認知度はまだまだ低い。
- ・町屋の所有者の意向があまり把握されていない。
- ・町屋で商売したいと思う人がいるが貸家は有るのか。
- ・有松は住宅と商店が混在しており、先進地のマネでなく、有松らしいまちづくりができればよい。
- ・商売としては絞りを中心に置き、ゆっくり町歩きができればいいのでは。

## ○ 信長公・義元公銅像のお清めぬぐいを実施（12月27日、桶狭間古戦場保存会）

2010年桶狭間の戦い450周年記念事業として、桶狭間古戦場公園に建立された信長公・義元公の銅像のお清めぬぐいが行われました。



お清めぬぐいを行う保存会会員

日展会員で銅像制作者の工藤潔先生の指導のもと、古戦場保存会の皆さんが20名ほど参加し、軍手をはめた両手で、愛情を込めて銅像を綺麗にぬぐっていました。仕上げにワックスを薄くぬると、両公とも若返った顔に変わりました。工藤先生は、1年に1～2度お清めぬぐいを行うといいなおっしゃっていました。

この銅像を建立して以来、桶狭間を訪れる方が大幅に増え、今後豊明の古戦場とも一体となって、歴史遺産を活用した観光地の整備を進めれば、全国からの来訪者がますます増えると思われま

## ○ 催事・行事の予定

- ・1月01日（金） 10:00 元旦祭 有松天満社 文嶺講
- ・1月11日（月） 10:00 平成28年成人式 有松中学校有心館
- ・1月12日（火） 22:00 「愛おしくて」放映開始 NHK総合
- ・1月14日（木） 09:00 左義長 有松天満社上の広場 文嶺講
- 〃 11:30 有松あないびとの会 総会
- ・1月16日（土） 09:30 豊川稲荷参拝 名鉄有松駅 有徳講（うとくこう）
- ・1月17日（日） 09:00 有松東海道青空市 有松商工会周り
- 〃 16:00 有松天満社 文嶺講 総会 中町年行事
- ・1月22日（金） 08:00 新春親睦初詣（伊勢神宮、おかげ横丁、二見ヶ浦） 有松区政協力委員会
- ・1月24日（日） 07:30 かえで道の清掃 有松まちづくりの会

発行者：竹田嘉兵衛（有松まちづくりの会 副会長）

編集者：加藤 一成（有松まちづくりの会 広報部員）

T・F 052-623-1676 090-4163-2671 E-mail katoisse@mc.ccnw.ne.jp

：有松まちづくりの会ホームページ

有松のまち

検索